

くらしの願い、まっすぐ市政に届けます

第12号

2020年  
7月29日

井本 有一  
☎080-3831  
-3159



# イモト 有 一 ニュース

日本共産党市会議員



総務委員会 付託議案の審査（財政局）

井本 有一 委員  
（日本共産党市議団）

6月22日総務委員会での質問

## 6月議会と臨時議会

6月12日から6月議会、7月13日から、臨時議会が開かれました。

### 夏休み前後も給食の実施を

和歌山市の小中学校では、コロナウィルスの影響により休校を余儀なくされた授業の遅れの対策として、夏休みを短縮することとなりました。

そして夏休み前後一週間は午

前中のみの授業で、給食をせざるに帰らせるという計画が出されました。真夏のお昼に空腹のまま帰らせるのは健康面で不安です。

県内の他都市では、ほとんどが夏休み前後の授業でも給食を実施する予定ということでした。

また、和歌山市では学校給食調理場にエアコンの設置がないことも問題です。昨年も調理員が熱中症と思われる症状で、数回救急搬送されています。

6月議会でも日本共産党議員団は、このことを取り上げ、給食実施と調理場へのエアコン設置を迫りました。

先日行われた臨時議会では、希望者に給食が提供されることになり、また、給食調理場へもスポットクーラーを購入することになりました。

今まで小中学校の施設の改善では教育予算が取れないと切り捨てられてきましたが、今回私たちの訴えが反映されてよかったです。

## 避難所のコロナ対策について



総務委員会、地震等災害対策特別委員会では、避難所におけるコロナ対策について議論

しました。

避難所では、感染防止のため、段ボール製のパーテーションを購入し、段ボールベッドも購入していくことになりました。

避難所の職員配置は、一か所あたり3人ということなので、不安です。

ここ数年の災害では、直接の災害を逃れても、避難先で亡くなる方も多くいます。それに加えてコロナ対策も必要です。物品の調達や人員の確保をし、避難所の開設訓練なども実施するよう、要望しました。

### 松島踏切にライン



このようにラインが引かれる予定です

以前より、幅が狭いうえ、すぐ横に児童公園があり、安全のため拡幅の要望が地元自治会から出されていた、JR和歌山線松島踏切ですが、今回、車道と歩道をはっきりと分けるラインをペイントすることになりました。

このラインで、歩行者は渡りやすくなると思います。

実施は来年度になるということです。

拡幅の要望も引き続きしていきます。

### カジノはあかん



中之島交差点での宣伝

7月12日にカジノ誘致に反対する街頭宣伝が市内39箇所で行われ、私イモトはコープ中之島店前と中之島交差点での宣伝に共産党後援会や他の団体のかたがたとともに参加しました。

「コロナウィルスの影響で世界中のカジノは入場者が激減し、経営がひっ迫しています。最初日本のIRカジノ事業に参入を表明していたアメリカの巨大大カジン企業も日本への参入を断念しました。」

しかし和歌山県と和歌山市はこのコロナで大変な時に、以前と変わらずIRカジノのマリーナシティへの誘致を進めています。

3つの密が避けられないカジノ施設を誘致しようとするのは、県民市民に責任を持つ行政の姿勢が問われるのではないのでしょうか。

「カジノはあかん」の声をもつともっと大きくしていきましょう。

### マイドキュメント

市会議員になって一年が経ちました。

最初は、議会質問や委員会でのやり取りなど、わからないことが多く、なかなか慣れない毎日でした。

最近では、新型コロナウイルスの影響が、生活相談が増えてきています。

このマイドキュメントのコーナーも、日々思っていることや趣味のこと、映画のことなどを書くように思っていたのですが、あまり外に遊びに行くこともできず、映画もまだいけていませんし、なにかうまく書けません。

みなさんも感じていますでしょうか、この何となくの閉そく感、いつまでつづくのでしょうか。

